

自分の命を守る「こんなとき、どうする？」 児童用〈間小〉

登校・下校の途中に（放課後、遊んでいるときも同じように行動しよう）

大きな地震が起きたとき



雷や大雨が降ったとき

怪しい人に会ったとき

事故にあったとき



竜巻やJアラートが発令されたとき

（登下校の時に起こったとき）

○建物やブロック塀などから離れる。

○家または学校のどちらか近い方に行く。（登校班、下校班で行動する）

・家に帰った場合：学校に連絡

・学校に避難した場合：校庭など安全な場所に避難し、先生の指示に従う

○「子どもひなんの家」・「ガソリンスタンド」・「お店」・「コンビニエンスストア」・「近くの家」などに助けを求める

※雷のときに、木に近づかない。

※家の人や担任の先生にお世話になったことを知らせて、次の日の学校帰りにお礼を言いに行く。

※長い時間（30分以上）お世話になっているときは、学校か誰か一人の家に連絡してもらおう。

○近くのがんじょうな建物にひなんする。

※避難の家の方から情報があったら、よく聞いて家の中に入れてもらう。